

実のりお買得情報!

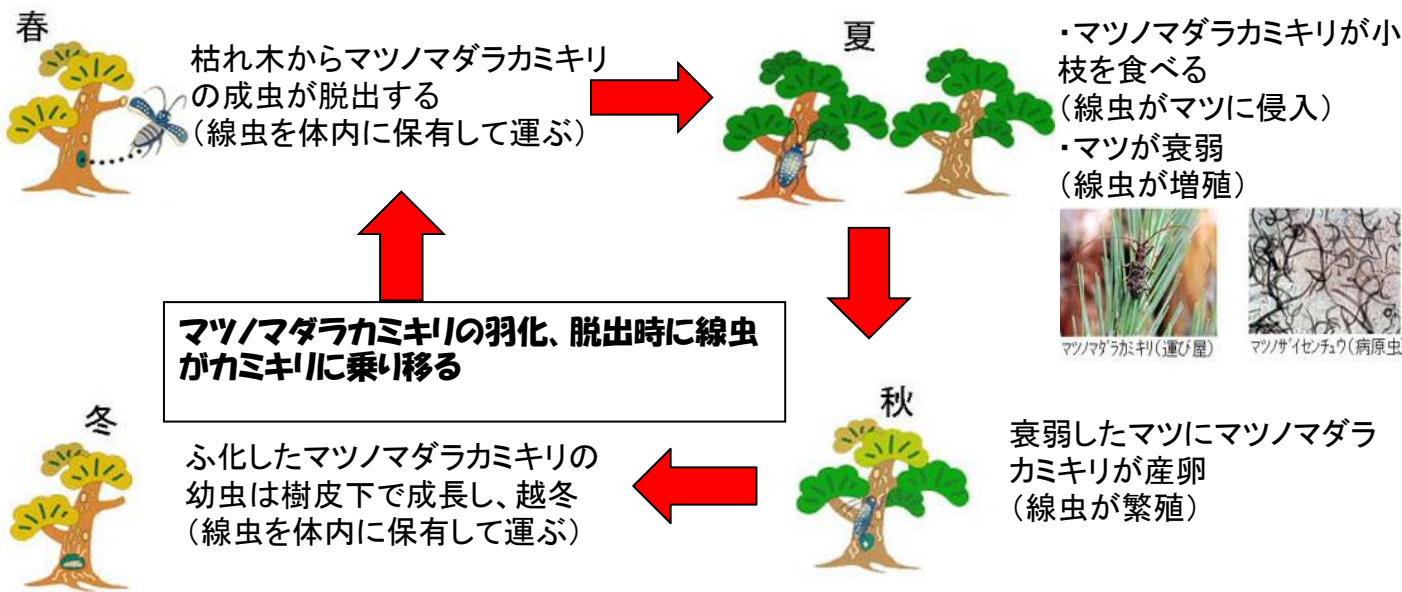


- ☆注連飾り、リース飾り、迎春資材各種も実のりにて販売!!
- ☆しいたけ・ひらたけ・なめこ等の種駒、原木など続々販売中!!
- ☆シクラメン・ポインセチア・シンビジウムなど鉢花各種販売中!!
- ☆豆炭・練炭・薪・薪ストーブ、火鉢など各種取り扱っております。
- ☆不織布、ハウスヒーターなど保温資材各種販売中!!

<松くい虫の防除と予防>

夏を越すころにマツが真っ赤になって枯れる現象を「松枯れ」とか「松くい虫」によるものと言います。しかし、松くい虫がマツを枯らしているわけではありません。この現象は、「マツ材線虫病」という線虫がもたらす病気によっておこるものです。松くい虫(マツノマダラカミキリ)は、マツノサイセンチュウを運んでくるのです。今回は、今からできる松くい虫の防除と予防についてご紹介します。

☆松枯れのサイクル



☆松枯れの防除法

① 予防散布(春～)

予防散布は、羽化したマツノマダラカミキリ成虫を薬剤で殺虫し、健全なマツへの線虫の感染を予防する目的で行います。マツノマダラカミキリが羽化する期間をできるだけカバーするために、スミチオン乳剤等を最低限2回散布する必要があります。

② 伐倒駆除(秋～春)

枯死したマツの樹体にいるマツノマダラカミキリ幼虫を駆除するため、羽化脱出前までに枯れ木を伐倒し、すぐに処理します。焼却する場合は、材の表面から2cm程度まで炭化すれば幼虫はすべて死にます。破碎(チップ化)は焼却と同様の効果が得られます。火を使わないので焼却が不可能な場合の代替手段として用いることができます。

③ 樹幹注入剤の施用(冬)

冬の間、健康なマツの樹幹に小孔(直径6mm、深さ5cm)をあけて薬剤を注入し、マツノマダラカミキリ成虫の発生前に樹全体に浸透、移行させます。侵入した線虫は薬剤の作用でマヒし、樹体内での移動、増殖を防止します。1回の注入で2～3年の予防効果が確保され、また、周辺環境への悪影響の心配がありません。極めて安全性が高いのも特徴の一つです。

※樹脂流出に異常のあるマツや、葉が変色したマツには使用しないでください

※注入作業は晴天日に、寒冷地ではできるだけ暖かい日に行ってください

※注入量は樹幹の胸高直径の大きさによって増減してください

例) 樹幹部の胸高直径が6～10cmの場合は110ml、15cm～20cmの場合は330ml注入します。

平成25年12月号

実のり新聞

平成25年12月・第189号(毎月発行)

営業時間/9:00～20:00

実のり山陽店

Tel (086) 955-5561
岡山県赤磐市上市180-1

営業時間/9:00～20:00

実のり玉島店

Tel (086) 523-0511
岡山県倉敷市玉島爪崎5-1057-1

営業時間/9:00～20:00

実のり大安寺店

Tel (086) 214-2338
岡山県岡山市北区野殿西町418-1

営業時間/9:00～20:00

実のり伊予三島店

Tel (0896) 23-0600
愛媛県四国中央市下柏町688

Time HOME CENTER

実のり 農家の店